



Serviceability Reports Archive について

Cisco Serviceability Reporter サービスは、Cisco Unified Serviceability で日次レポートを生成します。各レポートには、そのレポートの統計を示すさまざまなグラフで構成される、要約が含まれています。Reporter は、ログ記録された情報に基づいて、1日に1度レポートを生成します。

Serviceability Reporter が生成する各レポートの詳細説明については、次の項を参照してください。

- [Server Statistics Report \(P.10-2\)](#)
- [Alert Summary Report \(P.10-3\)](#)
- [Serviceability Reports Archive 設定のチェックリスト \(P.10-4\)](#)
- [関連情報の参照先 \(P.10-4\)](#)

レポートは、Cisco Unified Serviceability > [Tools] > [Serviceability Reports Archive] から表示します。レポートを表示するには、事前に Cisco Serviceability Reporter サービスをアクティブにしておく必要があります。サービスをアクティブにした後、レポート生成に24時間かかることがあります。

レポートには、前日の24時間のデータが含まれています。レポート名に付加されたサフィックスには、Reporter がレポートを生成した日付が表示されます（たとえば、AlertRep_mm_dd_yyyy.pdf）。[Serviceability Reports Archive] ウィンドウでは、この日付を使用して、関連する日付のレポートのみを表示します。レポートは、ログファイルに存在する、前日のタイムスタンプを持つデータから生成されます。現在の日付とその2日前までのログファイルがデータ収集の対象となります。レポートに表示される時刻は、サーバの「システム時間」を反映しています。



(注)

レポートの生成中に、サーバからログファイルを取り出すことができます。

Serviceability Reporter のサービス パラメータ

Cisco Serviceability Reporter は、次のサービス パラメータを使用します。

- **RTMT Reporter Designated Node** : RTMT Reporter が実行される特定のノードを指定します。デフォルトは、Cisco Serviceability Reporter サービスが最初にアクティブ化されるサーバの IP アドレスです。
- **Report Generation Time** : 午前 0 時以降の分数。レポートは、最新の日付のこの時刻に生成されます。最小値は 0 で、最大値は 1439 です。
- **Report Deletion Age** : レポートをディスクに保持する必要がある日数。指定した期間より古いレポートは、システムによって削除されます。最小値は 0 で、最大値は 30 です。



ヒント レポートをディセーブルにするには、Report Deletion Age サービス パラメータの値を 0 に設定します。

サービス パラメータ設定の詳細については、『Cisco Unity Connection システム アドミニストレーションガイド』を参照してください。

Server Statistics Report

Server Statistics Report には、次の折れ線グラフが用意されています。

- [Percentage of CPU per Server \(P.10-2\)](#)
- [Percentage of Memory Usage per Server \(P.10-2\)](#)
- [Percentage of Hard Disk Usage of the Largest Partition per Server \(P.10-2\)](#)

Percentage of CPU per Server

折れ線グラフに、サーバの CPU 使用率が表示されます。グラフの各データ値は、15 分間の平均 CPU 使用量を示しています。データが存在しない場合、Reporter はグラフを生成しません。メッセージ「No data for Server Statistics report available」が表示されます。

Percentage of Memory Usage per Server

折れ線グラフに、サーバのメモリ使用率が表示されます (%MemoryInUse)。グラフの各データ値は、15 分間の平均メモリ使用量を示しています。データが存在しない場合、Reporter はグラフを生成しません。

Percentage of Hard Disk Usage of the Largest Partition per Server

折れ線グラフに、サーバ上の最大パーティションのディスク スペース使用率が表示されます (%DiskSpaceInUse)。グラフの各データ値は、15 分間の平均ディスク使用量を示しています。データが存在しない場合、Reporter はグラフを生成しません。

サーバには、ファイル名パターン ServerLog_mm_dd_yyyy_hh_mm.csv に一致するログ ファイルが含まれます。ログ ファイルには、次の情報が存在します。

- サーバ上の CPU 使用率 (%)
- サーバ上のメモリ使用率 (%) (%MemoryInUse)
- サーバ上の最大パーティションのハードディスク使用率 (%) (%DiskSpaceInUse)

Alert Summary Report

Alert Summary Report は、その日について生成されたアラートの詳細を示します。Alert Summary Report は、次のグラフで構成されます。

- [Number of Alerts per Server \(P.10-3\)](#)
- [Number of Alerts per Severity for the Cluster \(P.10-3\)](#)
- [Top 10 Alerts in the Cluster \(P.10-3\)](#)

Number of Alerts per Server

円グラフに、サーバに関するアラート数が表示されます。このグラフは、生成されたアラートのサーバ全体の詳細を示します。サーバのデータが存在しない場合、Reporter はグラフを生成しません。メッセージ「No alerts were generated for the day」が表示されます。

Number of Alerts per Severity for the Cluster

円グラフに、アラート重大度ごとのアラート数が表示されます。このグラフは、生成されたアラートの重大度の詳細を示します。円グラフの各領域は、特定の重大度タイプについて生成されたアラート数を表します。グラフには、その日に Reporter が生成したアラートの重大度タイプと同じ数の領域が表示されます。特定の重大度についてデータが存在しない場合、その重大度を表す領域はグラフにありません。データが存在しない場合、Reporter はグラフを生成しません。

Top 10 Alerts in the Cluster

棒グラフに、特定のアラートタイプのアラート数が表示されます。このグラフは、アラートタイプに基づいて生成されたアラートの詳細を示します。それぞれの棒は、1つのアラートタイプのアラート数を表します。このグラフは、アラート数の多い順に、上位 10 個のアラートタイプの詳細を示します。特定のアラートタイプのデータが存在しない場合、そのアラートの棒は表示されません。あるアラートタイプのデータが存在しない場合、RTMT はグラフを生成しません。

サーバには、ファイル名パターン AlertLog_mm_dd_yyyy_hh_mm.csv に一致するログファイルが含まれます。ログファイルには、次の情報が存在します。

- Time : アラートが発生した時刻
- Alert Name : わかりやすい名前
- Node Name : アラートが発生したサーバ
- Monitored object : モニタ対象のオブジェクト
- Severity : このアラートの重大度

Serviceability Reports Archive 設定のチェックリスト

表 10-1 は、Serviceability Reports Archive 機能を設定するための設定チェックリストを示しています。

表 10-1 Serviceability Reports Archive 設定のチェックリスト

設定手順	関連手順と項目
ステップ 1 Cisco Serviceability Reporter サービスをアクティブにします。	機能サービスのアクティブ化および非アクティブ化 (P.11-2)
ステップ 2 Cisco Serviceability Reporter のサービス パラメータを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Cisco Unity Connection</i> システム アドミニストレーション ガイド • Serviceability Reporter のサービス パラメータ (P.10-2)
ステップ 3 Cisco Serviceability Reporter サービスによって生成されたレポートを表示します。	Serviceability Reports Archive の設定 (P.12-1)

関連情報の参照先

関連項目

- *Real-Time Monitoring Tool* アドミニストレーション ガイド for *Cisco Unity Connection*
- Serviceability Reports Archive の設定 (P.12-1)